

目指せ！インカレアベック出場！ 一広島大学体育会馬術部一

一広島大学バスケットボール部一

文学部学生 堀越和彦

総合科学部学生 林部 慈



私たち広大バスケットボール部は、毎日楽しく練習にはげんでいます。原則としては、週2回のオフとなっていますが、多少の変更にはあえて目をつむることになっています。男子と女子の仲もよく、インカレアベック出場を目指しています。長い春合宿をのりきって、春の中国大会では、男女ともすばらしい成績を残しています。合宿というと厳しいと思うかもしれませんが、その後はオフシーズンとして夏には約1ヶ月半、冬には約3ヶ月休みとなります。この時期は稼ぎ時ともいえるでしょう。私たちは、練習をするときは集中してやるし、休みは思いきり休むというように、きちんときりかえています。そして私たち全員がバスケットボールが大好きなので練習は楽しくできるのです。バスケットボールが大好きなあなた、私たちといっしょに楽しみましょう。Let's enjoy Basket Ball !!



最近では乗馬ブームで、新しい乗馬クラブも続々とオープンしていますが、我が広島大学馬術部は、1957年に発足した伝統あるクラブです。現在は8頭の馬を所有しています。

部員は皆、大学に入ってから乗馬を始めた初心者ですが、先輩から教わったり、自分で本を読んだりして、馬の乗りこなし・健康管理・調教などを学んでいきます。卒業しても乗馬の楽しさが忘れられず、乗馬クラブに入会して続ける方も多く、休日にはコーチとして来て下さる方もいます。

馬術は、一見したところ、乗っている人間は楽をしているようですが、見えないところで筋肉を使っているのです、実は体力のいるスポーツです。それに、馬も意志を持っていますから、人間が下手だと、サメられたりもするのです。上手に乗れるようになると、正に「天国は馬の背にあり」と言われるほど気持ちが良い、楽しくて、やめられません。

馬は生き物ですから、練習以外に、世話および諸々の作業は1日の休みも許されず、大変ですが、それぞれに個性的で可愛い馬たちのことですし、馬の喜怒哀楽の表情(?)や成長が見れるのも、楽しいものです。